

平成27年12月期

第2四半期決算説明会資料



共同PR株式会社

(JASDAQ:2436)

www.kyodo-pr.co.jp

Public Relations

共同PRは、企業や団体がメディアに情報素材を提供し、記事や報道として、社会に認知されるように働きかける活動を、専門家としてサポートします。

Media Relations®

PR活動は、マスコミとの良好な関係を基本としています。共同PRがそれをメディア・リレーションズ(MR)と呼び、最重要ポリシーの1つにかかっています。

Web Relations®

インターネットユーザーが急激に増大しています。企業が日々発信する情報も、それらの情報サイトに出来る限り多く、タイムリーに、適切な形で掲載させていくことで、戦略的に外部ゲートである入口の拡大を図る必要があります。

Investor Relations

IR活動は、PR活動と連動して初めて、投資家・株主を含むステークホルダーとの良好な関係の構築につながります。私たち共同PRは広報の専門家として、メディア・リレーションズを軸にしたPR活動を通じてIR活動をサポートします。



連結業績要約

単位:百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純損益
前第2四半期 (累計)	2,046	▲5	▲8	▲16
当第2四半期 (累計)	1,784	39	37	18
増減率	▲12.8%	-	-	-

共同PRの業績

The financial highlight of KYODO PR



連結損益計算書要約

単位:百万円

	前第2四半期累計 (売上高比率)	当第2四半期累計 (売上高比率)	対前年同期比 (増減率)
売上高	2,046 (100%)	1,784 (100%)	▲262 (▲12.8%)
売上総利益	1,142 (55.8%)	1,143 (64.1%)	1 (0.1%)
販管費	1,147 (56.1%)	1,103 (61.9%)	▲43 (▲3.8%)
営業損益	▲5 (-)	39 (2.2%)	45 (-)
経常損益	▲8 (-)	37 (2.1%)	46 (-)
特別利益・損失	-	5 (0.3%)	5 (-)
四半期純損益	▲16 (-)	18 (1.1%)	35 (-)
連結1株当たり 純損益	▲13.40円	15.37円	-
1株当たり 年間配当額	0.00円	0.00円	-

当第2四半期販管費内訳

【人件費】
880百万円
(対前年同期比 ▲5.3%)

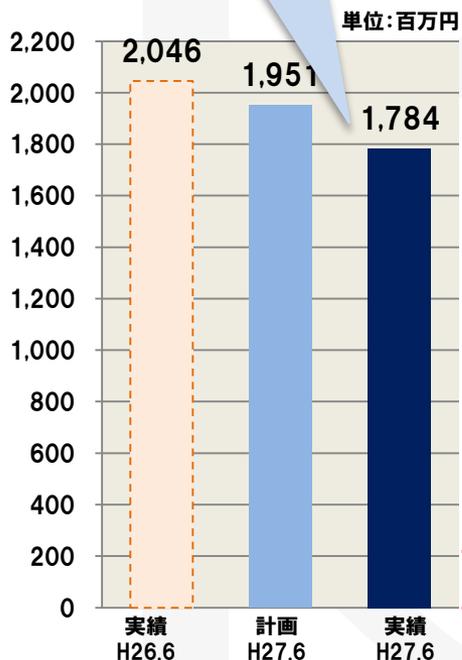
【販売費】
3百万円
(対前年同期比 ▲37.3%)

【一般管理費】
219百万円
(対前年同期比 3.8%)

連結実績と計画値対比

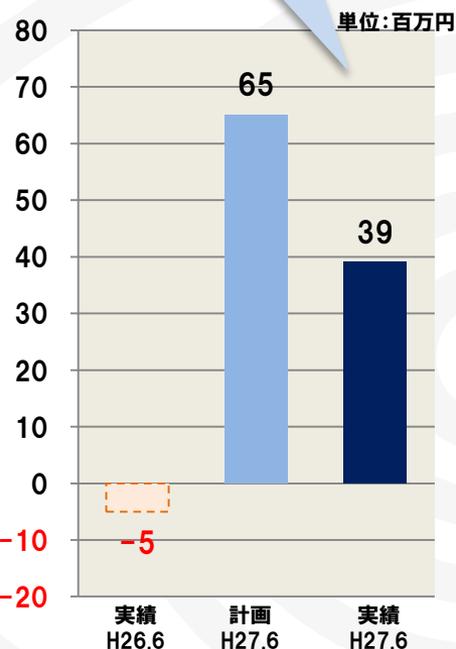
売上高

計画比▲166



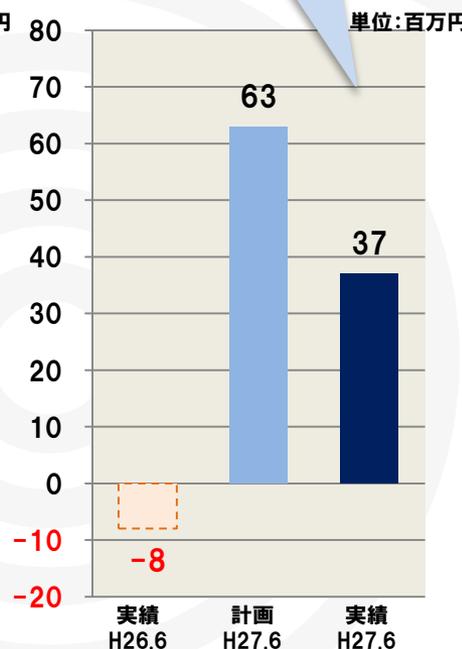
営業損益

計画比▲25



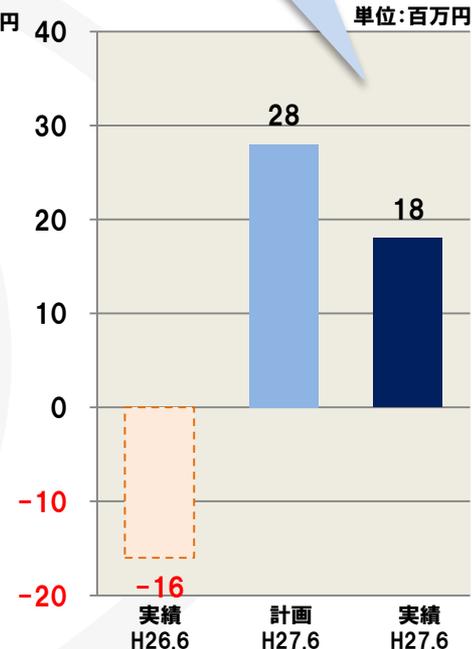
経常損益

計画比▲25



上期純損益

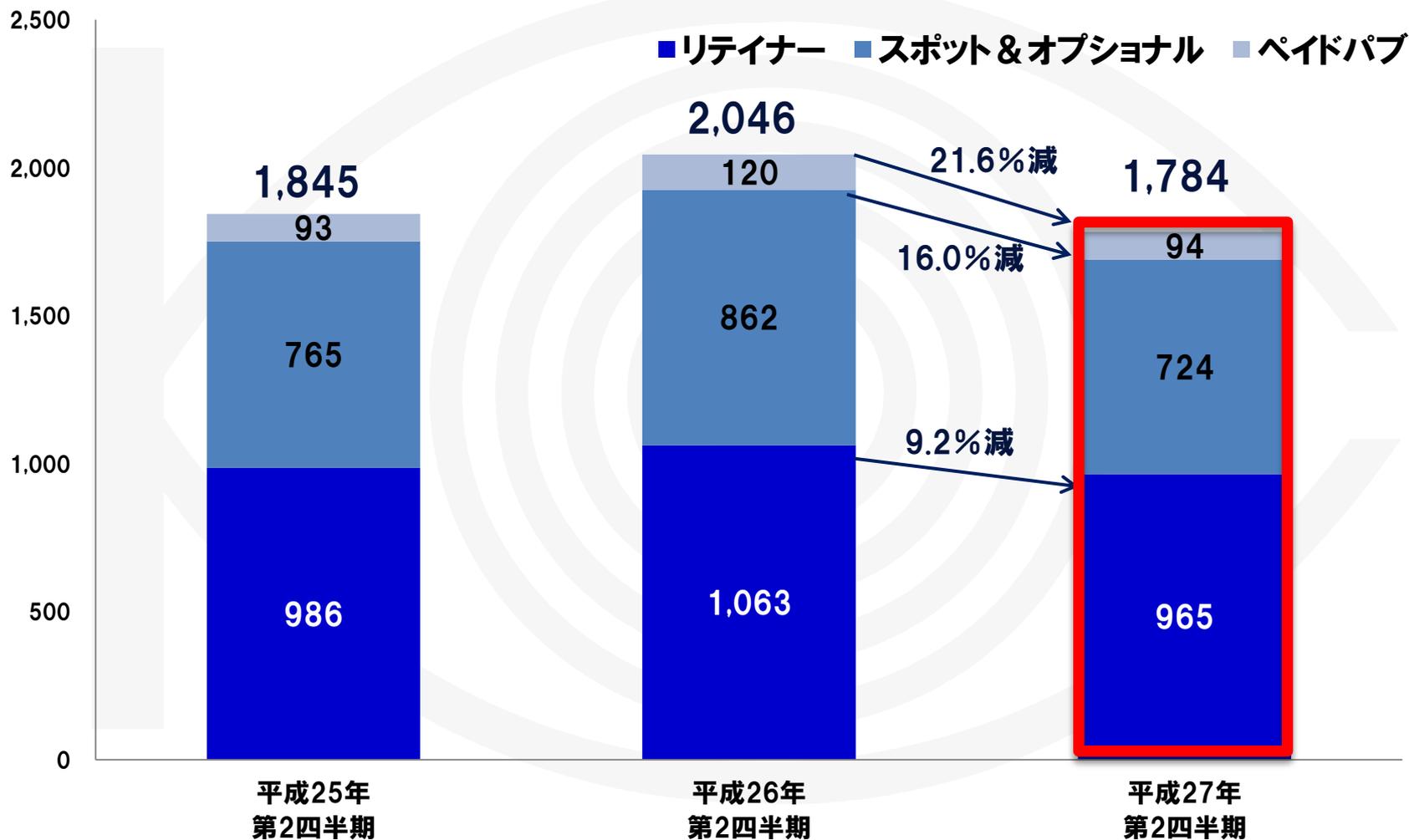
計画比▲9



リテイナー契約数が伸びず、また官公庁における大型案件を獲得できなかったことにより、全体において計画値を下回ったが、売上総利益率の改善により営業損益以下は前年同期を上回った。

- 売上高…リテイナー、オプション&スポット、ペイドパブリシティの全サービス区分において減少。
- 営業・経常・当期純損益…売上総利益率の改善や、固定費削減の効果が出たことにより、前年比黒字転換となった。

サービス区分実績値推移(連結)

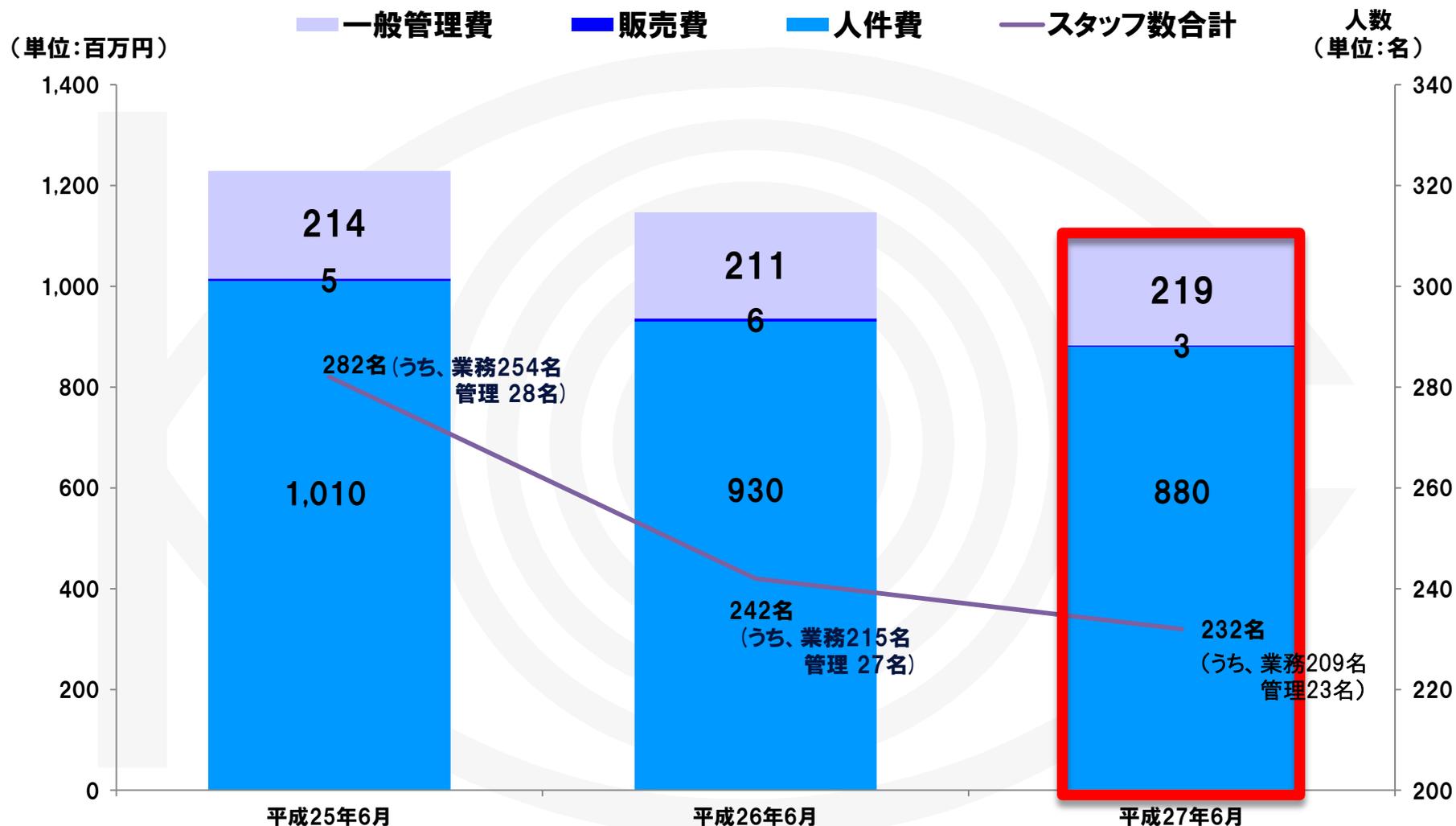


各社別売上高

単位:百万円

	共同PR 単体	共和 ピー・アール	マンハッタン ピープル	共同拓信 (中国)	合計
前第2四半期 (累計)	1,729	94	212	35	2,046
当第2四半期 (累計)	1,573	88	111	42	1,784
増減率	▲9.0%	▲6.2%	▲47.5%	17.4%	▲12.8%

連結販売費および一般管理費推移



連結財務状況(要約貸借対照表)

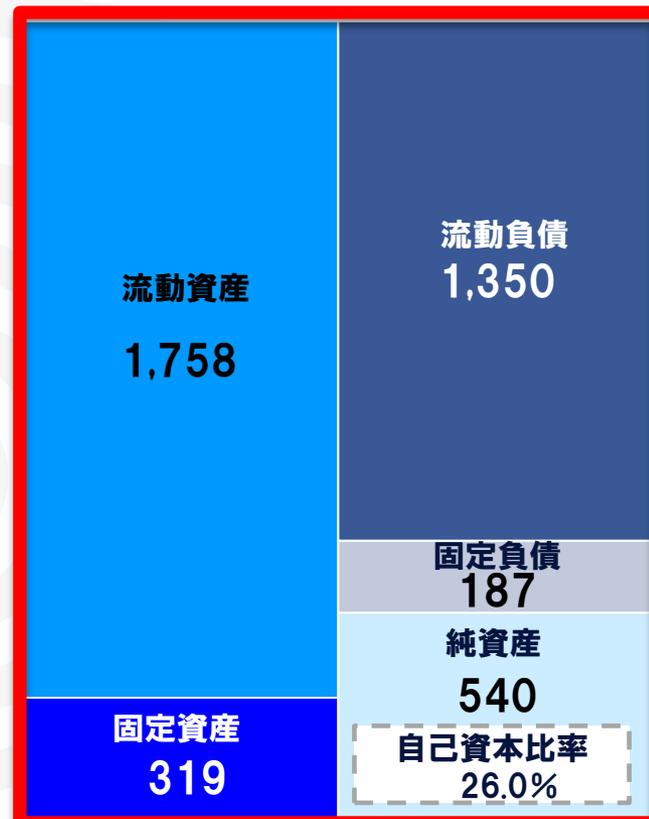
平成26年12月末

(単位:百万円)



平成27年6月末

(単位:百万円)



総資産 2,407百万円

総資産 2,077百万円

増減額

流動資産

▲334百万円

固定資産

4百万円

流動負債

▲295百万円

固定負債

▲77百万円

純資産

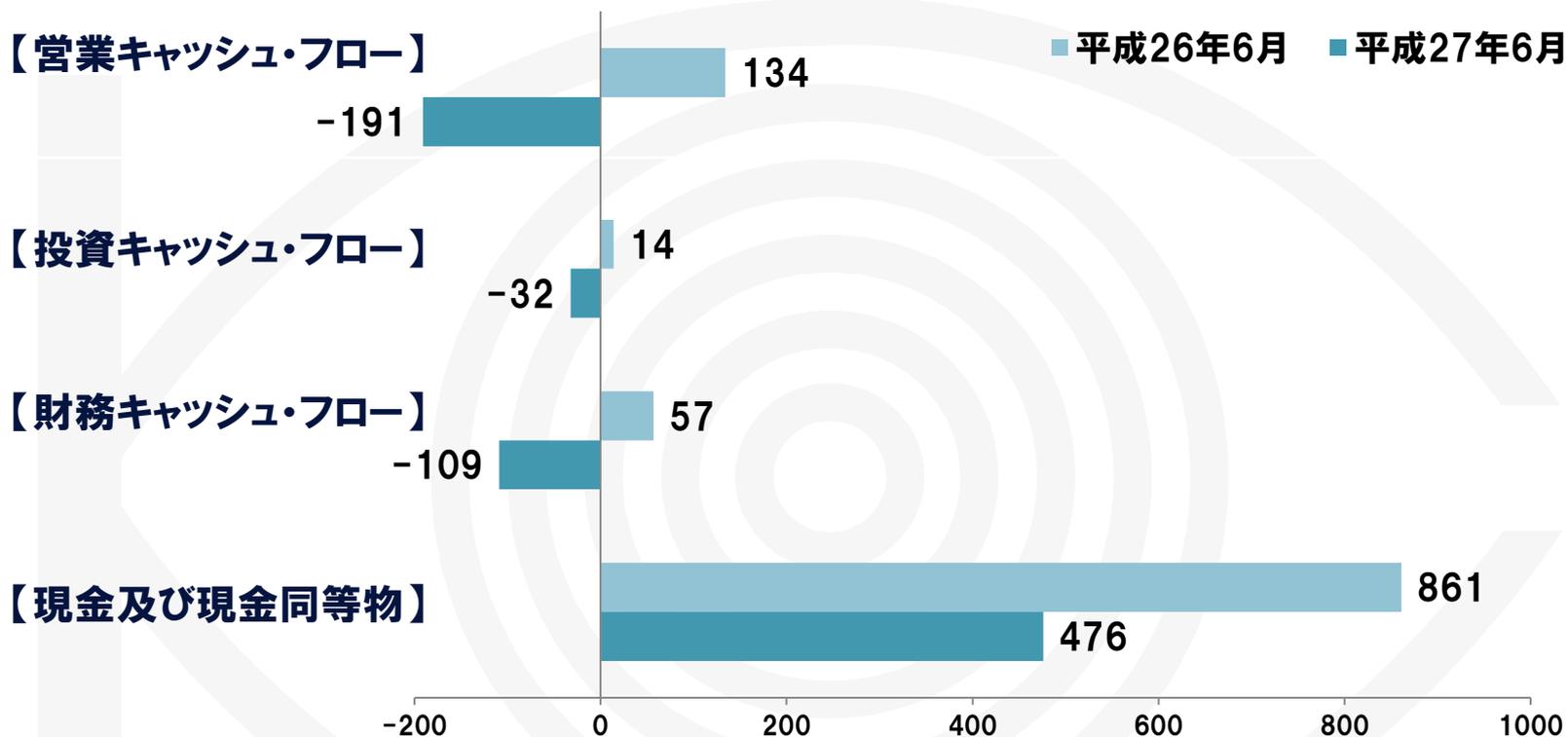
42百万円

総資産

▲330百万円

連結キャッシュフローの状況

単位:百万円



- 営業CF要因…たな卸資産の増加153百万円、仕入債務の減少104百万円等
- 投資CF要因…定期預金預入による支出20百万円
連結範囲変更を伴う関係会社株式売却による支出26百万円等
- 財務CF要因…短期借入金純減少44百万円、長期借入金返済による支出63百万円等

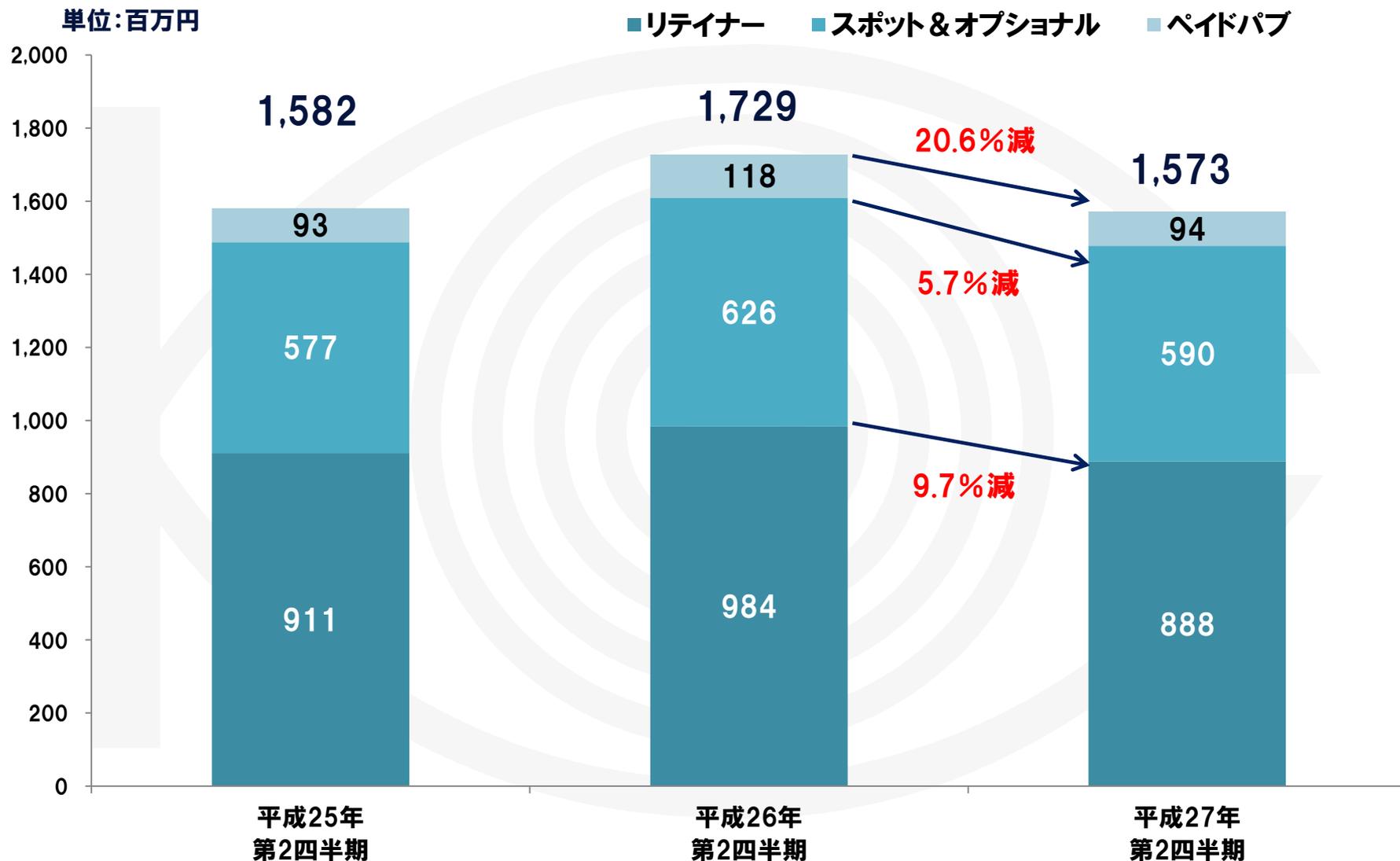
単体損益計算書要約

単位:百万円

	前第2四半期累計 (売上高比率)	当第2四半期累計 (売上高比率)	対前年同期比 (増減率)
売上高	1,729 (100%)	1,573 (100%)	▲155 (▲9.0%)
売上総利益	978 (56.6%)	978 (62.2%)	▲0 (▲0.0%)
販管費	990 (57.3%)	945 (60.1%)	▲44 (▲4.5%)
営業損益	▲12 (-)	32 (2.1%)	44 (-)
経常損益	▲14 (-)	30 (2.0%)	45 (-)
特別利益・損失	- (-)	▲0 (-)	▲0 (-)
四半期純損益	▲18 (-)	7 (0.5%)	25 (-)
連結1株当たり 純損益	▲15.17円	5.77円	-

当第2四半期販管費内訳
【人件費】
750百万円
(対前年同期比 ▲6.2%)
【販売費】
2百万円
(対前年同期比 ▲44.6%)
【一般管理費】
192百万円
(対前年同期比 3.7%)

サービス区分実績値推移(単体)



当期のトピックス

This period's topics of activities



観光客誘致、シティプロモートへの関心高まる！



「日光東照宮400年式年大祭」開催記念 日光観光・物産展

クルーズ旅行を習慣に！海上の旅の魅力をPR



創立50周年を迎えた世界最大級のクルーズブランド「プリンセス・クルーズ」

「中国広報セミナー」をルーダーフィン社と共催！

RF・KYODO
A Ruder Finn Company

ruder·finn
CREATIVE EDGE



共同 P R
KYODO PUBLIC RELATIONS



今後の経営方針について

Future Corporate Strategy



今後の経営方針について

当社では、平成27年度第3四半期を迎え、“My idea, Social Good” をスローガンに掲げる経営プランを制定し、業績向上へ向けて、下記の事項を中心に進めてまいります。

- (1) **商品開発プロジェクトの設置**(WEBを含め新たなサービス、商品の開発を目指すプロジェクト)
- (2) **広告代理店向け営業の強化**(大手広告代理店向け営業強化、
地域広告会社ネットワークへの加盟と連携強化)
- (3) **マーケティング・プランニング部の設置**(企画力を強化)
- (4) **海外企業タスクフォースの設置**(拡大する海外企業への対応力を強化)
- (5) **リタイナー数の拡大**(新規顧客の獲得)
- (6) **採用活動の強化**(社員数の増加による売上拡大を目指す)
- (7) **会議運営の整備**(社内情報の共有、業績確認会議の強化)

平成27年度通期業績予想

単位:百万円

連結	平成26年 通期実績(A)	平成27年 通期予想(B)	対前年比 (B)-(A)	平成27年 当初予想(C)	対当初予想比 (B)-(C)
売上高	4,062	3,625	▲437	3,980	▲355
(リテイナー)	2,137	1,931	▲206	2,233	▲301
(オプション&スポット)	1,693	1,482	▲211	1,475	6
(ペイドパブリシティ)	231	211	▲20	271	▲59
売上総利益	1,840	2,292	452	2,446	▲153
販売費及び一般管理費	2,226	2,223	▲3	2,360	▲137
営業損益	▲386	69	455	86	▲16
経常損益	▲384	66	451	80	▲14
当期純損益	▲515	42	557	25	16

単位:百万円

単体	平成26年 通期実績(A)	平成27年 通期予想(B)	対前年比 (B)-(A)	平成27年 当初予想(C)	対当初予想比 (B)-(C)
売上高	3,541	3,208	▲332	3,623	▲414
(リテイナー)	1,981	1,788	▲193	2,088	▲299
(オプション&スポット)	1,333	1,209	▲123	1,264	▲54
(ペイドパブリシティ)	226	210	▲15	271	▲60
売上総利益	1,500	1,983	483	2,166	▲182
販売費及び一般管理費	1,901	1,930	29	2,038	▲107
営業損益	▲401	53	454	128	▲74
経常損益	▲408	50	458	124	▲74
当期純損益	▲531	26	557	70	▲44

ご清聴ありがとうございました。

Kyodo Public Relations Co., Ltd.

本資料に関するお問い合わせ先

info@kyodo-pr.co.jp

03-3571-5172

経営企画室

【ご参考資料】

共同ピーアールの概要

The outline of KYODO PR

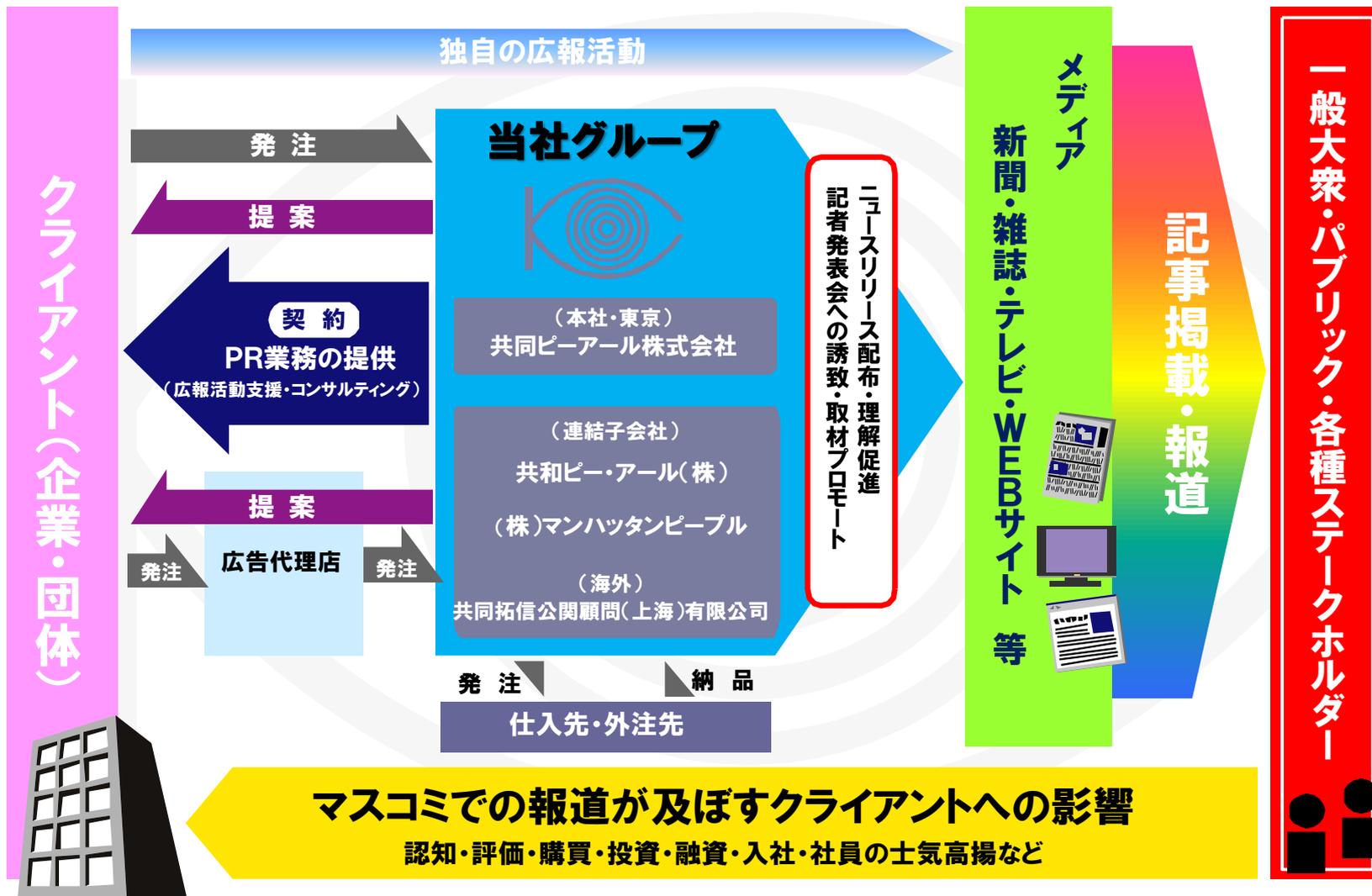


会社概要

- 設立年月** : 1964年11月14日
- 資本金** : 4億1,990万円
- 代表者** : 代表取締役社長 谷 鉄也
- 役員数** : 取締役9名(うち、社外取締役3名)
監査役3名(うち、社外監査役2名)
- 従業員数** : 193名(単体)、232名(連結)(平成27年6月末日現在)
- 連結子会社** : 共和ピー・アール株式会社、株式会社マンハッタンピープル
- 本社** : 〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル
TEL 03-3571-5171(代表)
- ホームページ** : <http://www.kyodo-pr.co.jp/>

ビジネスモデル

“ニュース素材”のメーカー



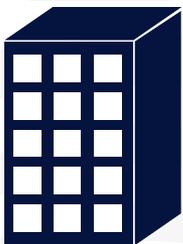
記事と広告の違いについて

PRは

“Public Relations”
の略ですが、

日本では広告との違いが
うまく認識されていません。

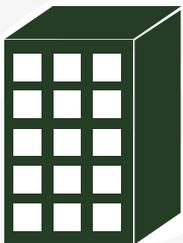
PR会社



掲載促進
情報提供



広告会社

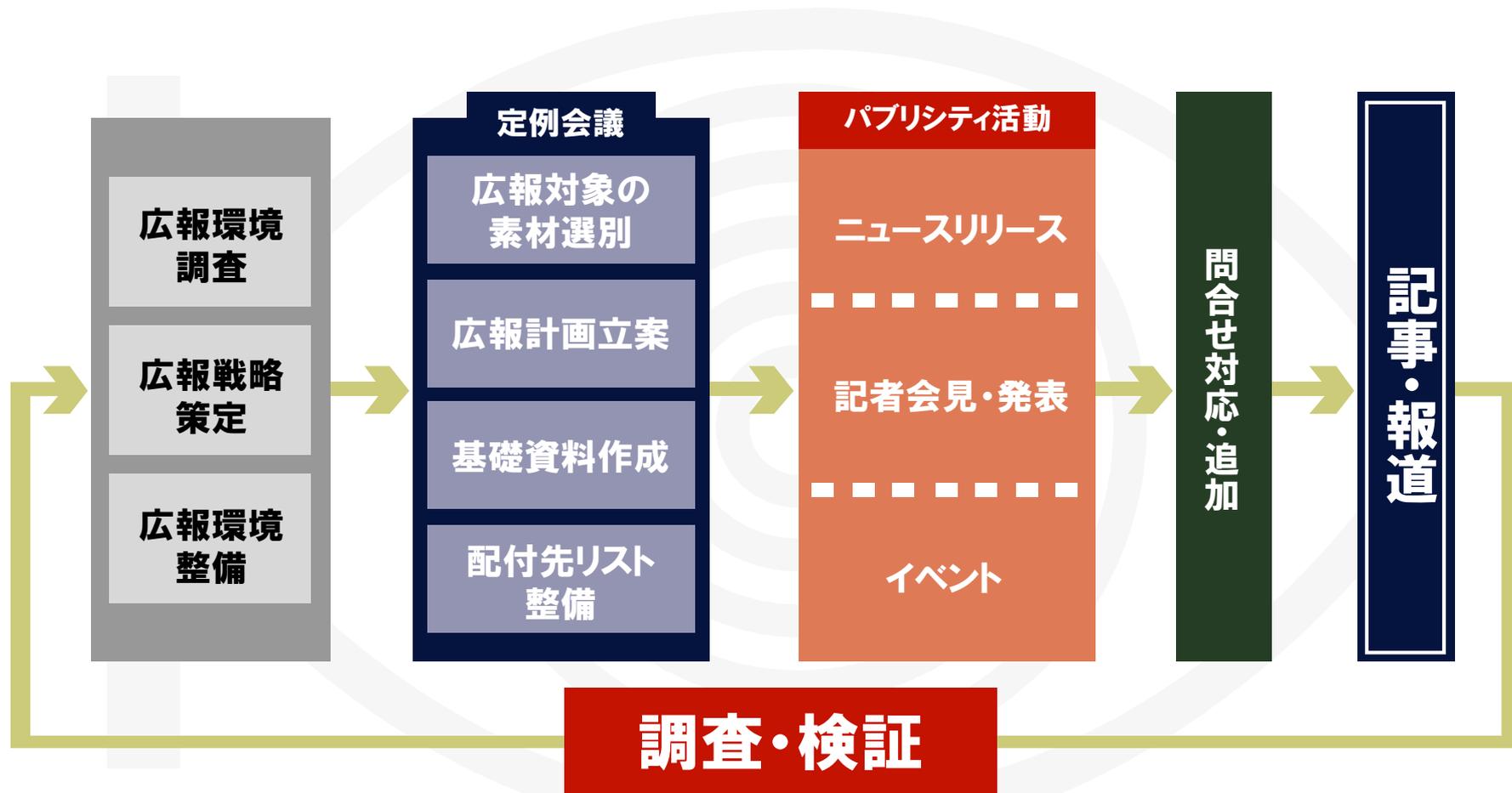


メディアプランニング
メディアバイイング



	記事 (パブリシティ)	広告 (アドバイジング)
担当部門	報道局 / 編集局	広告局
掲載面	記事(報道/ニュース、番組内)	広告スペース (CF)
情報発信主体	マスコミ側	広告出稿者
情報の特性	客観的	主観的
情報内容の基準 (傾向)	事実	イメージ
情報のリピート性	▼ 低	▲ 高
内容の信頼度	▲ 高	▼ 低
費用対効果 (ROI)	▲ 高	▼ 低

パブリシティの全体図（基本業務フロー）



PR事業の業務区分の関係図

主に広報の支援及びコンサルティング

スポット

企業等の6ヶ月未満の広報活動支援や展示会や美術展等のイベントの開催告知目的のPR活動。ニュースリリースの作成・配信などのパブリシティ活動から記者発表会の企画・運営等まで各種のニーズに対応致します。

リテイナー

企業等の広報活動を6ヶ月以上の契約をもって支援及びコンサルティングを実施していくものであります。PR戦略の策定からパブリシティ(記事化)業務、不祥事発生時の危機管理広報対応支援等。

オプション

リテイナー契約顧客に対する一時的な付加サービス。

ペイドパブリシティ

新聞や雑誌等の特定のページを購入して、顧客の意図する内容を記事形式で掲載していく手法。

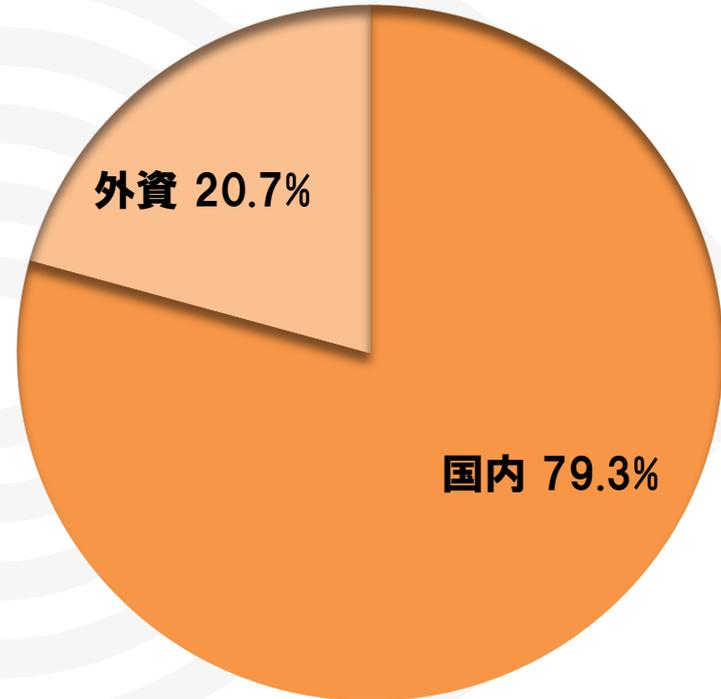
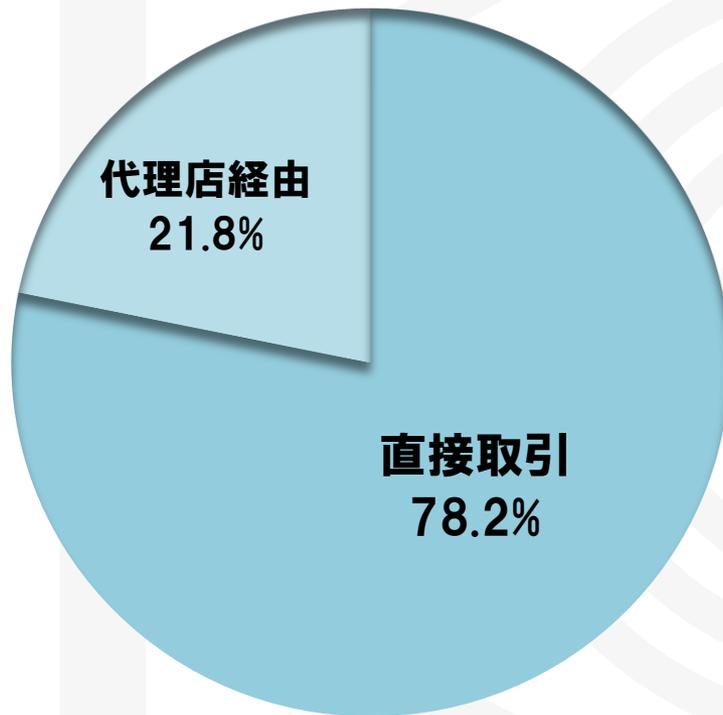
スポット或いは6ヶ月未満の契約

6ヶ月以上の契約



リテイナークライアント獲得経由と外資系の売上高比率

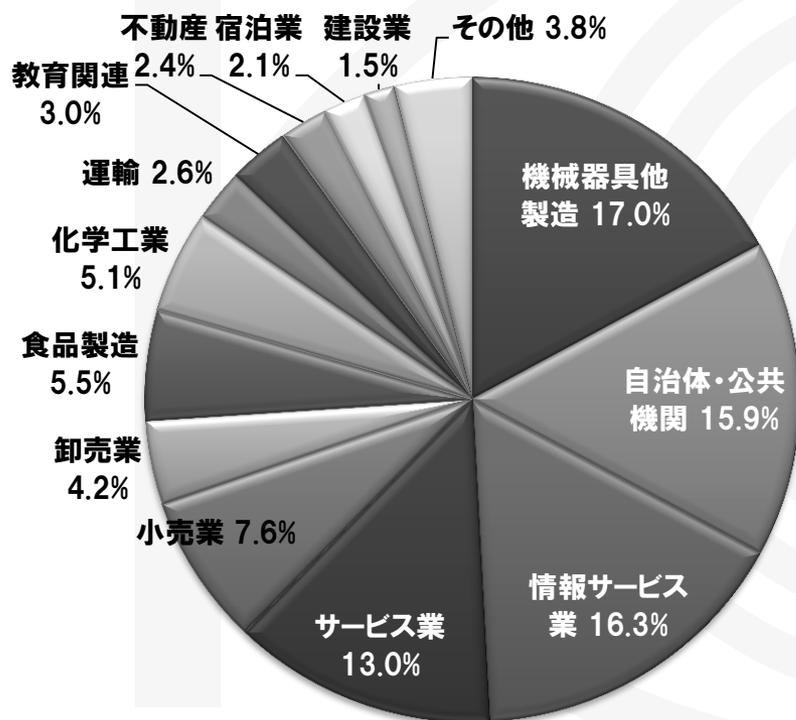
H27年6月末 単体



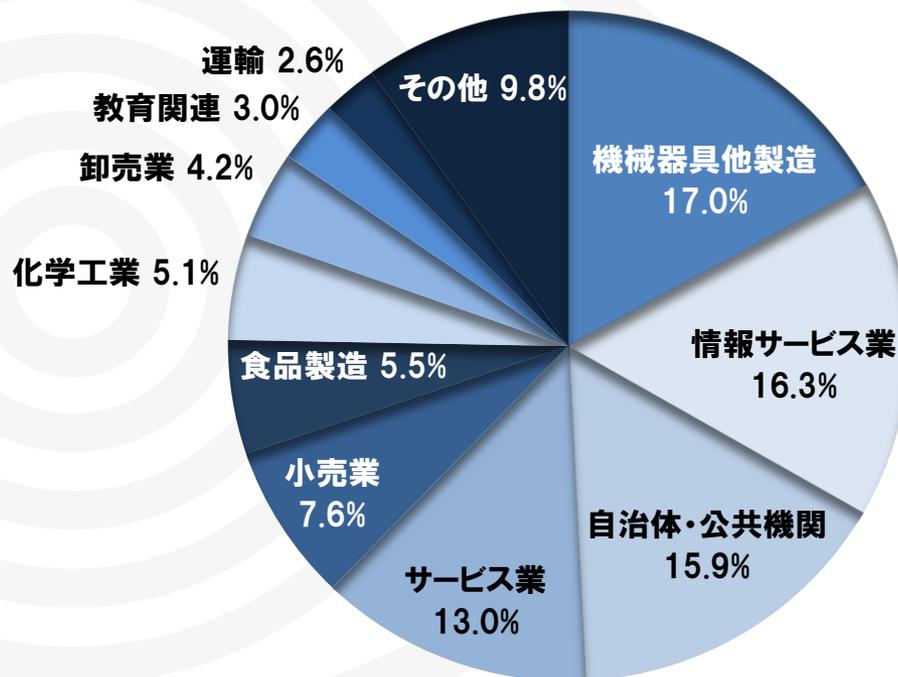
※リテイナークライアントとは
6ヶ月以上の契約を締結しているクライアントをいいます。

単体業種別売上高構成比率(リテイナー)

平成26年6月

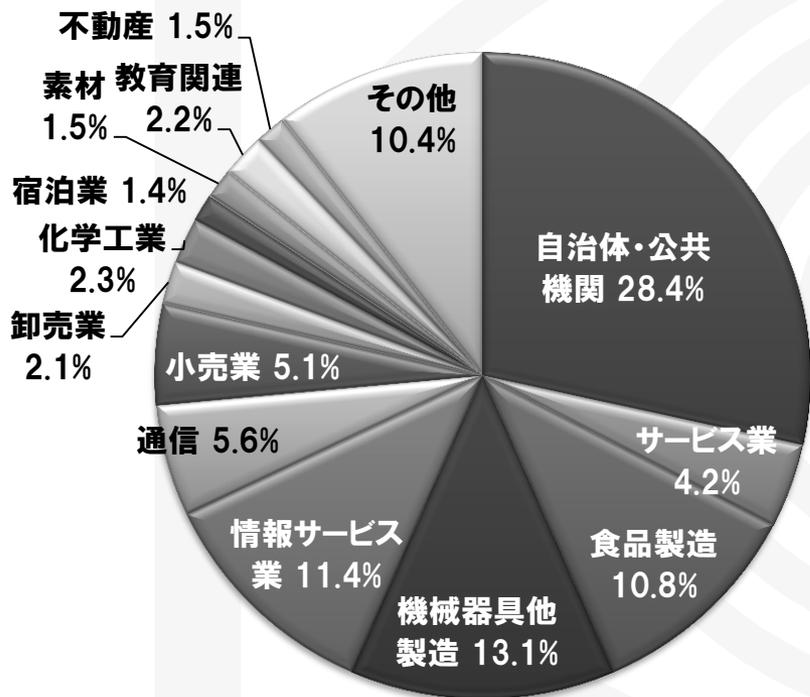


平成27年6月

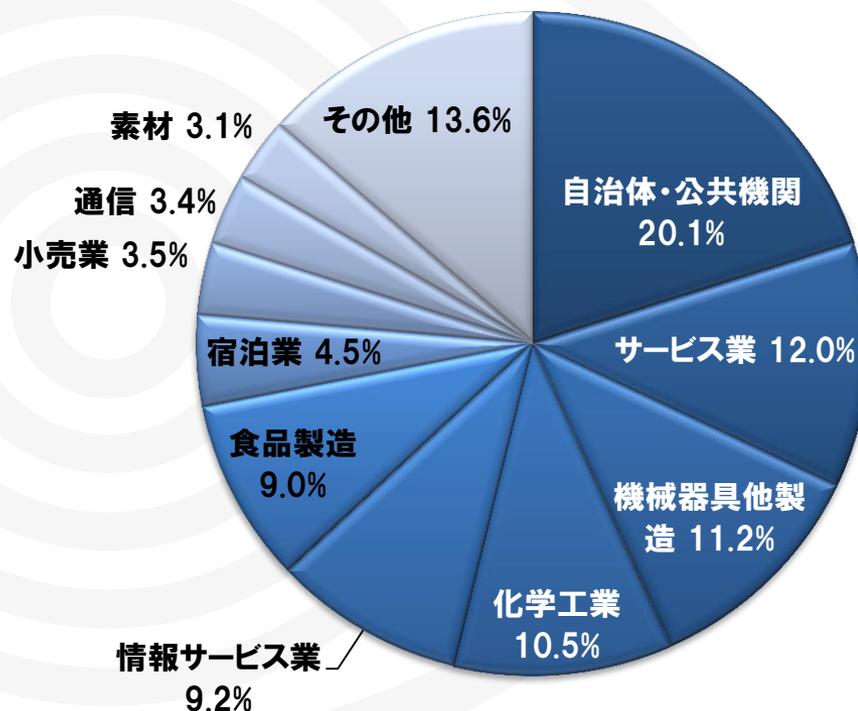


単体業種別売上高構成比率(オプションル&スポット)

平成26年6月



平成27年6月



PR活動のさまざまなシーン



ニュースイベント企画



テレビパブリシティ



社長・人物インタビュー



メディアキャラバン



記者発表会



メディアトレーニング



WEB-PR



リリースの作成/発信



プレスセミナー



公募・プレゼントパブリシティ



取材誘致



広報対応サポート



クリッピングモニター

本資料の取り扱いについて

- **本資料は弊社の事業及び業界動向について、弊社による平成27年8月27日現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。**
- **これらの将来の展望に関する表明は様々なリスクや不確定要素が内在しております。**
- **既に知られた、もしくは未だ知られていないリスク、不確定要素、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。弊社は将来の展望に対する表明及び予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる場合があります。**
- **本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて弊社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。**